

## 亘理町と東松島市の防災会議に参加しました（2020/2/5, 2020/3/16）

テーマ：防災行政，地域防災

場 所：宮城県亘理町，宮城県東松島市

2月5日（水）に亘理町防災会議，3月16日（月）に東松島市防災会議が開催され，当研究所の佐藤翔輔准教授（人間・社会対応研究部門）が出席・参加しました。

都道府県や市町村は，国が定める防災基本計画にもとづいて，災害の種類ごとに災害の予防や応急対策，復旧・復興について行政が行う業務を「地域防災計画」としてあらかじめ作成することになっています。この「地域防災計画」を作成するのが，「防災会議」です。「防災会議」には，国・県・関係機関，地域によっては住民や有識者が委員となって検討や承認を行います。地方自治体は，一定期間に，地域防災計画の内容の改訂を行います。亘理町，東松島市とも，主に最近発生した大雨・台風災害の教訓を受けて国等が行った避難情報に関する改訂を受けての修正がありました。また，亘理町では全国でも珍しい過去の策定した車移動を組み合わせた津波避難計画の修正や事業継続計画（BCP）の作成，東松島市では防災行政無線デジタル戸別受信機の導入などの令和元年度の防災事業についてのふりかえりが行われました。

佐藤翔輔准教授は，亘理町，東松島市とも東日本大震災の後に防災会議委員に委嘱されており，当該の検討に加わっています。両市町とも活発な防災行政活動が行われています。



令和元年度亘理町防災会議の様子



令和元年度東松島市防災会議の様子

文責：佐藤翔輔（人間・社会対応研究部門）